

夢の実現

高みへの挑戦

誉高校野球部

澤野 聖悠さん

きよはる



▲山下市長に入団の報告をする澤野選手



●澤野 聖悠さん

平成 14 年 3 月 9 日生まれ。
17 歳。名古屋市出身。

誉高校 3 年生。2019 年のプロ野球ドラフト会議にて、東北楽天ゴールデンイーグルスから育成選手として 4 位指名を受ける。

身長 184 cm、体重 86 kg、右投左打。ポジションはショート。高校での通算本塁打は 26 本。好きな食べ物はラーメン。



▲澤野選手のサイン色紙とサインボール

潜在能力を秘めた大器晩成型

澤野選手が野球を始めたのは、小学 6 年生と比較的遅め。さらに驚くことに、中学のときは控え選手だったそうです。誉高校からの誘いがあったことが縁で同校に進学し、野球部に入部。野球部の安部長いわく、「彼が控え選手だったとは思えない」と、入部当時から彼のポテンシャルを感じていたそうです。

甲子園出場、そしてドラフト指名へ

昨年の夏、誉高校が初の甲子園出場を果たしたことは、皆さんの記憶にも残っているのではないのでしょうか。昨年の全国高校野球選手権愛知大会では、澤野選手は全 8 試合に 3 番ショートとしてスタメン出場。打率 3 割 6 分 4 厘、打点 7 (本塁打 1) の好成績で甲子園初出場に貢献しました。

その後、10 月 17 日に行われたドラフト会議において、東北楽天ゴールデンイーグルスから育成 4 位指名を受けました。指名を受けた直後は頭が真っ白になったそうです。

プロ野球選手として

球団関係者があいさつに訪れ、ユニホームに袖を通したときにプロ野球選手になることを実感したと澤野選手は語ります。

「甲子園に出場することも夢で、プロ野球選手になることも夢であり目標でした。この 2 つを叶えることができ、とてもうれしい」と笑顔で話してくれました。

そして「まずは支配下を目指して一つステップアップしていきたい」とプロになる抱負を力強く語ってくれました。



▲甲子園初出場を記念して作られた記念碑
誉高校の正門付近にあり、主将の林山侑樹選手の選手宣誓が刻まれています。